

くめじま

# 議会だより

2022.3.1  
No. 79



久米島町議会



総務文教民生委員会行政視察  
(長崎県杵岐市)



建設経済委員会行政視察  
(高知県室戸市アクアファーム)



## 令和3年度 議会報告会 書面開催中!!



### 表紙の写真募集します



議会だよりを町民により身近な広報誌とするため、  
表紙の写真を募集します。

募集  
内容

町内の四季折々の風景、イベント、自治体や学校等の行事などの写真をお寄せ下さい。  
※被写体が人物の場合、必ず本人の承諾を得て下さい。  
※謝礼はございません。詳しくは議会事務局まで

### 久米島町の人口・世帯数 (2021年12月末現在)

男	4,024人	女	3,561人
計	7,585人	世帯	3,985世帯

### 12月定例会

町政を問う 一般質問 …… P2~13

**定例会・臨時会で決まったこと**  
…………… P14

議会報告会書面開催 …… P15~19

行政視察報告 …… P20~21

議会の動き・編集後記 …… P22



翁長 学 議員

# 一般質問 — 町政のこころを問う

## 問 今期の製糖は

## 答 トラブルがないよう 行政も支援



**翁長** 前年よりも生育が  
いいということだが、予想  
トン数は。

**産業振興課長** 農家予想  
として、5万3, 215  
トン久米糖見込み5万3,  
215トンの報告で、製糖  
開始が1月6日。

**翁長** 台風がなかったの  
で、キビの成長もいい感じ  
で農家も去年の挽回で意欲  
もある。前回のように久米  
島製糖の機械のトラブルが  
ないように、行政も意見を  
求めながら順調に今期の製  
糖が終わることを願う。機  
械の整備の進捗は把握して  
いるか。

**産業振興課長** 工事も終了  
してあとは、1月の試運転  
に向けての作業になる。

**翁長** 農業に対しての支  
援事業は。

**産業振興課長** 病害虫薬剤  
補助、かん水、春植、夏植  
の苗の助成、現在会議を持  
ちながら進めている。

**翁長** 生産者が収入アッ  
プするように支援して頂き  
たい。最後に町長。

**町長** 久米島製糖総会で  
機械のトラブルを起こして  
いけないと強く申し入れた。  
キビ協議会でも再度確認し  
た。今期においてはちゃん  
とした形でできると思ってい  
る。今後、行政も支援す  
る必要がある。

## 問 県道の整備

## 答 対応を検討

**翁長** 県道の下阿嘉から  
上阿嘉間が陥没し、段差が  
あり危険である。調査、改  
修の計画はあるか。

**町長** 県で確認したとこ  
ろ、元年度から2年度にか  
けて地滑り調査をおこなっ  
ている。新たな地滑り面の  
確定はされていないとの回  
答があり、道路改良工事の

際に、地滑り対策工事が実  
施されて、その効果が発揮  
されている。今後の対応と  
して舗装、補修工事を今年  
度で発注し改修する予定。

**翁長** 地滑り対策がされ  
ていて効果が発揮されてい  
れば現状の段差は起こらな  
いのでは。

**建設課長** 県としてはこれ  
だけの段差ができる事は想  
定外で原因が今は分からず  
引き続き注視していくとい  
う説明があった。

**翁長** この段差で事故が  
あったら、人命にも関わり、  
早急に改善、改修、又地滑  
りがどういいう現状で起きて  
いるか再調査を県に求めて  
いく必要がある。

**建設課長** 道路維持管理の  
委託を受けているので、逐次  
気をつけて見ながら変わっ  
たことがあればすぐ報告で  
きるよう連携をとり迅速に  
行っていく。

**QRコードを読み取ると、一般質問の  
内容が全て聴くことができます！**  
(※音声配信は1年間です。)

一般質問の音声 YouTube (外部サイト) により配信しています。  
各議員のQRコードを読み取り、ぜひお聴きください。

一般質問の記事では、質問と答弁の内容を要約して掲載しています。  
※ここでは年号(令和)を省略しております。



眞栄平 建正 議員

## 問 良質堆肥、土づくりで農家所得の増を

## 答 実証実験に取り組む



**眞栄平** 堆肥センターの運営改善、品質向上の取り組み結果は。

**町長** 品質は数年前より非常に向上している。

**眞栄平** ①品質向上している根拠は。②根拠を数値で示せるか。

**産業振興課長** ①マニアスプレッサによる攪拌により空気を送り込み、完熟堆肥作りに取り組んでいる。②以前は6カ月で製品化していたが、現在4カ月で出荷している。

**眞栄平** ①含水比60〜70%とする場合の原料の配合割合は。②生産管理記録表で水分量が上がっている原因は。

**産業振興課長** ①直近の資料で参考になるものがない。適正な計測ができていないとの認識をもっている。適正な水分管理が必要と考えている。②水分量が落ちていくべきだが上がっている。おかしい状況が続いている。

**眞栄平** 管理が十分なされていない、良い堆肥がつけられるようになったとは言い難い。適正な生産管理のもとに品質向上がある。この管理表から良質の堆肥がつけられているか疑問である。

**産業振興課長** グラフで確認できるように改善に取り組む。

**眞栄平** 土づくりの講演会の感想を。

**産業振興課長** 「土が変わればキビも変わる」、「サトウキビを知り、サトウキビで儲ける」、「植付、肥培管理を適正に行えば反収増が見込める」、「北大東の事例を久米島も導入し、「反収増を」等の内容であった。農家も参考になったと認識している。

**眞栄平** 酸度矯正の石砂、堆肥等、土づくりに必要な資源が島内にある。町が事業導入を推進すれば実現する。まずは行政、久米糖、農協が連携して実証試験を実施し反収増を実証し、

農家へ啓蒙及び事業導入を図っては。

**産業振興課長** 次年度、実証試験に取り組みたい。

**問** 観光振興計画に基づいた振興策を連携して取り組む

**眞栄平** 久米島の最も重要な観光資源は、重要地区は。

**商工観光課長** 観光振興計画においても東部地区（美崎、イーフ、奥武島、島尻）、特にイーフビーチは重要。

**眞栄平** 経済団体、行政、議会が情報を共有し、観光振興を図る必要がある。そのためには推進会議、PDC Aの実施を。

**町長** 会議は開催していないが各課で情報共有している。推進会議開催を指示する。

**問** 海域保全、漁業の振興を

**答** 施設整備、赤土対策に取り組む

**眞栄平** イーフ、奥武島一帯の海域は、久米島漁協経営の中核であるモズク精算の重要な海域である。赤土対策は急務である。謝名堂川、銭田排水整備と連携し赤土対策の計画を。

**建設課長** 全島的な考えのもとに計画を進める。

**眞栄平** タイ原地区には儀間川総合開発で国が取得した広大な遊休地がある。沈砂池整備を国県と交渉しては。

**建設課長** 遊休地の利用方法も含めて今後検討したい。

**眞栄平** 赤土対策は漁業、農業、観光業等あらゆる産業に共通する懸案事項である。経済団体と連携して取り組みを。



盛本 實 議員

## 問 移住・定住の対策強化を

## 答 島ぐらしコンシェルジュを配置し対応



**盛本** 次の件について伺う。①移住・定住に本格的に取り組んだのはいつ頃か。②取り組み内容について。③年次別実績について④今後の取り組みについて

**町長** ①本格的に取り組んだのは、平成28年度。②移住・定住に関する総合窓口を設置し、対応。③平成8年度21名、平成29年度21名、平成30年度40名、元年度25名、2年度28名、合計135名。④「住まい」が大きな課題なので空き家の利活用を継続して取り組む。

**盛本** 移住・定住に関してはかなりデリケートな部分がある。物理的な問題「仕事・住まいの解決だけではなく、地域住民との交流促進も進め定住しやすい環境の醸成も必要ではないか。

**企画財政課長** あらゆる課題を一つ一つ解決、改善し町全体の質を良くしていく

ことにより、移住・定住に繋がると考える。

**盛本** 消防庁舎の現状について

**町長** 6年度に改修工事計画

**盛本** 建物にひび割れ、鉄筋の露出、コンクリート剥離がかなり危険な状況にある。また、敷地内で多くの陥没箇所があり消機能の低下を招きかねない。その対策は。

**町長** 建物全体に、ひび割れや剥離については確認済みであり5年度に設計業務を行い、6年度に改修工事計画している。陥没対策については、今後専門業者に地質調査を依頼することを検討している。

**盛本** 町民の安全・安心を守る施設なので早めの対策を要望する。

**問** 観光地整備による地域活性化を関係課と調整を行い対応

**盛本** 久米島商工会、久米島町観光協会から「観光地整備に係る提案と要請」があったと思うがその対応は。

**町長** 今回の提案と要請は観光地の整備に注力する事が「観光活力と地域力の増強」に繋がる事と捉え、アフターコロナで落ち込んだ町内の経済回復への足掛かりとなる事から、関係課と協議し対応する。

**問** 高速船導入を可能性調査の結果を踏まえ検討

**盛本** 去る9月1日に那覇ー久米島間において高速船の運航実証があったが、導入を前提として行ったのか。今後、観光産業を含めその他の産業振興の面から高速船導入について町長の意見は。

**町長** 運航実証は久米島商工会、久米島町観光協会を中心とした「那覇・久米島間超高速航路運航実証事業委員会」が行った。現在、本町と久米商船株式会社と連携し、需要予測、事業収支、経営診断について「久米島離島航路改善計画策定業務」を行っている。その報告を踏まえ検討する。

**盛本** 第2次久米島町観光振興基本計画の観光入域客13万人を達成するためには、エアラインだけでは厳しい部分がある。どうしても高速船導入の検討は必要である。



幸地 猛 議員

## 問 久米島紬の振興を

## 答 持続的な染色材の確保、泥採取地の整備が必要



一般質問 — 町政のいまを問う

**幸地** グール等の染色材、泥採取の確保が厳しいと言われているがその現状を把握し、採取しやすい場所を選定する考えは。

**町長** 久米島紬を後世に引き継いで行くには、持続可能な染色材の確保も検討しなければならぬ。植栽も含め紬組合、関係課と連携して検討していく。泥採取者の確保が厳しい状況にあり、さらに質のいい泥確保のためには採取地の整備が必要である。

**商工観光課長** 原材料が山の奥に入っていないかと確保できない。今採取している人の負担をなくしながら原料を確保するにはどうしたらいいか組合と協議をしている。

**環境保全課長** 紬の原料採取はかなりの重労働であるので、入林伐採許可申請で来る方は許可していきたい。

また、次年度から防災林の植栽と造林が始めるので、紬の原材料の植栽も実施する方向で考えていきたい。

**幸地** 久米島町公共施設等総合管理計画では、久米島紬ユイマール館、西銘保育所跡久米島紬訓練所が廃止する計画になっているがその代替施設についての考えは。

**町長** 久米島公共施設管理計画では両施設とも廃止と位置づけられている。現在も紬の生産の場として利用されているので、紬組合と協議をしている。

**商工観光課長** 取り壊す時期とか具体的なことは決まっていない。廃止して別の場所に集約という方向で調整を進めているが、距離の問題、作業スペースの問題があるので、引き続き紬組合と協議をしていきたい。

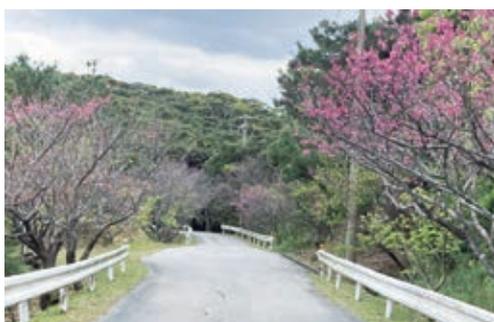


廃止計画が進められている西銘保育所跡久米島紬訓練所

## 問 アーラ林道の整備

## 答 優先度を決めて対処したい

**幸地** アーラ林道の桜並木は観光道路として多くの観光客が訪れている。道路亀裂の改修、ポケットパーク、休憩ベンチの設置する考えは。



道路整備が求められているアーラ林道の桜並木

**町長** アーラ林道はこれまでウォーキング大会のコースにも選定され県外から来る皆さんも素晴らしい場所ということで評価を受けている。危険箇所については、予算の範囲内で優先度を決めて対処するよう指示する。



吉永 浩 議員

一般質問——町政のこころを問う

**問** 認定こども園の整備遅れは

**答** 町民への説明とその間の支援策検討



**吉永** 待ち望まれる認定こども園。整備計画が遅れているが、町民への説明の機会はない。

**福祉課長** 直接、町民向けの説明は行っていない。年度内に保護者等に説明する機会が設けられると思う。遅れはあるが、その間の支援策等を含め保護者向けに説明したい。

**吉永** 整備に向け、現在の検討している事項の説明を。

**福祉課長** 立地条件、施設の規模、運営方式、整備までのスケジュール等調整中。

**吉永** 解決すべき課題は見えてきた。総合計画の中で、子ども・子育て支援は重要な柱。認定こども園整備を確実に進めてほしい。

**町長** 議論を重ねている。代わりの手当てや別の手法も内部で検討中。いろんな形で子育て支援できるようにしたい。

**問** ガソリン価格高騰対策は  
**答** 支援対象はないか調査したい

**吉永** 町民の暮らしへの影響をどう考えるか。

**企画財政課長** 物価の上昇や購買意欲の低下など暮らしや各種産業への影響も大きいと感じる。

**吉永** 国が原油価格高騰対策支援の方針を出した。それを受けて本町はどう対応したのか。

**企画財政課長** 特別交付税に係る経費調べがあった。町として現時点で該当なしと回答。

**吉永** もったいない。国からはコロナの影響を受けていると判断されれば柔軟に特別交付税で対応できると説明があった。町民の利益が損なわれないように、積極的に国の予算を活用する

姿勢が必要ではないか。

**企画財政課長** 対象になりそうなものがないか調査したい。

**吉永** 先が見通せないから様子見ではなく、常に町民の声を聞き、準備し、支援策や補助メニューが出た時にすぐ動けるようにすべき。

**町長** 原油問題の影響はある。特に離島において影響が大きい。内部で調査させ、町民の負担をかけない手立てがあるか検討する。

**問** 若者が挑戦したい農業へ  
**答** 挑戦できる環境づくりが必要

**吉永** 今後10年間で高齢化が進み農業従事者の4割が減るという試算もある。農業を若者がやってみたくて思える産業にしていくべき。

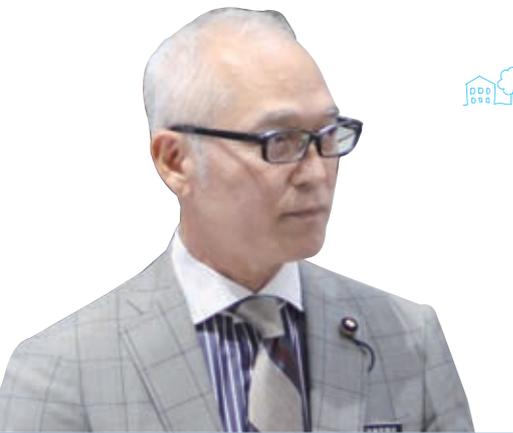
**産業振興課長** 若者が農業

に挑戦できる環境づくりが必要。人口減少対策にも繋がる。

**吉永** 地方創生において農政は重要な柱。収入・労働環境・やりがいのある、地域資源活用型の産業である農業を盛り上げ、人を呼び込む地域づくりが必要ではないか。

**産業振興課長** 高付加価値作物の生産拡大に向けた農家支援など、他の地域になり特化したものができればと考える。

**問** その他の質問  
第2次久米島町総合計画・後期基本計画の結果をだすための体制は  
**答** 継続的な検証及び改善を行いながら庁内での連携強化に努めていく



富永 肇 議員

## 問 プロ・アマスポーツキャンプは

## 答 楽天キャンプは見送り。 アマチュア野球は9チーム が予定



### 一般質問 — 町政のいまを問う

**富永** 楽天キャンプの見送りは島内経済への影響は大きい。島の活性化や子供たちへの影響もある。久米島キャンプ断念の要因は。

**商工観光課長** 離島にてコロナウイルス感染症の医療体制や久米島にリスクを負わせることができない。

**富永** 町長、担当課長が球団を訪問しキャンプ実施への要望書を提出しているが内容と球団側の印象は。

**商工観光課長** 15年間のキャンプの継続や今春、久米島キャンプが実施できなかった事での経済への打撃を受けたこと。町内の感染状況や受け入れ体制を精力的に進めると申し伝えた。

**町長** 球団社長、副社長と面談。久米島キャンプを希望しつつコロナ対策の不安がある。球団職員やマスクミが来島しコロナを発症した場合、会社のイメージを

損なう等。完全に撤退とはならないと思うが努力が必要。

**富永** 令和5年のキャンプ誘致の取り組みは

**町長** 早い段階から球団側と対話する。

## 問 ICT環境整備は

## 答 整備は完了

**富永** ICT技術が進歩する中、GIGAスクールや電子教科書の授業など早めの取り組みが必要だが。

**教育課長** 活用に向けた教員研修等の支援を行い、パソコンを積極的に授業に取り入れ児童生徒に慣れさせる使用頻度を高める。

**富永** オンライン授業になった場合、インターネット環境の無い世帯や通信費の困難な世帯への対応など、児童、生徒に学びの保証、

権利、学びの差がないような取り組みは。

**教育課長** 平等性を保つため、端末の中にアプリを家庭学習等の教材に取り入れる。就学炎上の中で通信費の項目を設け負担することは可能。

**富永** コロナ禍にて感染対策やICT研修等、教職員の負担は大きいと感じる。教職員の働く環境の充実がより良い教育、授業につながる、現場の声は。

**教育課長** 負担の大きいのは消毒作業である。校長会等の意見として上がっているのは把握していない。

## 問 子ども議会の効果は

## 答 政治参加を促す効果

**富永** 3回目の子ども議会が開催され14名の子ども

議員による課題や要望の質問があり内容や視点に感心した。子ども議会の効果は。

**教育長** 町の課題を考える機会や数年後、有権者となる若者の政治参加を促す効果と主権者教育。社会の基本や物事を多角化に考察しより良い社会の形成に参画する力になる。キャリア教育にもつながる。

**富永** 島を担う子どもたちの人材作りという点でも子ども議会の役割は大きい。今後も継続し、議会と執行部の協力のもとスキルの高い子ども議会を構築したいが今後の子ども議会は。

**町長** 子どもたちの要望したものは対処できるよう執行部、議会、地域と連携し思いを一つとして取り組む。



宇江原 総清 議員

## 問 台湾有事で、米国は共に戦うと思うか

## 答 国防は国の専権事項



**宇江原** ①日本が台湾有事で中国との戦争をした場合、日米安保条約に基づき、米国はともに戦うと思うか。  
②本町のガン発症者数は、他地域に比べ多くはないとの根拠は。③米国公文書の入手は。④放射性物質を言えば、海産物、観光にも影響すると言っている。蓋をすれば解決するのか。

**町長** ①について、国防は国の専権事項。国において不断の外交努力をすべき。②について、肺ガンや咽頭ガンによる死因率は県平均並みで、多くない。③について、公的機関から入手に努める。④について、劣化ウラン弾による人体影響は出ていない。

**宇江原** ①について、政府は外交努力の気配もない。コストリカでは、駐留米軍が、追い出された経緯がある。米軍は本気で戦えない。何故か。米国はベトナムやアフガン戦争で敗けた。シリアでも劣勢。ウクライナ

紛争にも手を出せば、体力が持たない。米国のウソと騙しのプロパガンダに乗せられるなど。米国は武器を売る死の商人だ。米国は、アングロサクソン移民で、先住民を虐殺し、不毛地へ追いやった歴史がある。②について、チエルノブイリで、小児ガンはじめ、甲状腺ガン、糖尿病、高血圧症の症例を発表。③について、2019年5月8日の沖縄タイムス紙掲載、鳥島の写真とバンドエリアで放射性物質の危険度を示した米公文書がある。これもうそなのか。④について、鳥島をコンクリ石棺し放射性物質の拡大防止する事。

## 問 コンクリ護岸の是正を 県と国のヒアリングで構造計算

**宇江原** 錢田川上流の改修工事は三面コンクリだ。過去に豊かな河川だった真謝のチチジ川、宇根の川も三面コンクリで覆われ、生物多様性どころか、カエル一匹も見えない。

**町長** 錢田川上流では用地の確保が厳しい。

**宇江原** 町長、ウソとだましは言うなど、前から。川で大事なものは、ミネラル効果。木々の小川で、ゾウが川底をかき混ぜて、ミネラルをとる。人体の成分の0.04%もミネラルが生命を維持。ミネラルや腐葉土が海へ流れ豊かな海を育む事になる。北海道の襟裳岬、増毛海岸でも実証。

**町長** 本事業は農林土木の所管。県、国のヒアリングの下で構造計算をする。

**宇江原** 錢田川は昔、兩岸にサガリバナがいつぱいだった。子供達の飛び込みも。今後は川を浚渫し、ポートを浮かべる。池を造って

日照りの時はキビ等に散水させる等有用性も高い。

## 問 県と町に保管の陳情書が同時紛失 陳情書を確認したい

**宇江原** 県道89号改修の件で、先月11月26日に県南部土木事務所長等と県議とともに面談した。12年前に当時の町長が土木建築部長に地権者を提出。県側に残るべき原本と本町に残るべき控えが同時になくなった。「事実小説よりも奇なり」だ。同席の県議から求められた。町長は責任を持って陳情書を探せるか。

**建設課長** 同文書はまだ出ていないので確認をしたい。



新垣 幸子 議員

## 問 歯科医師の選定や歯科診療所の場所は



## 答 歯科医師決定。現在の場所をリニューアルする



リニューアルされる歯科診療所

**新垣** 歯科医師の選定や歯科診療所の場所は決定したか。

**町長** 歯科医師は既に決定。歯科診療所の場所も現在の仲里歯科診療所をリニューアルすることで進めている。

**新垣** 4年度の開業予定月はいつ頃になるか。また今後のスケジュールは。

**町長** 4年度中の開業を目指している。耐力度調査、基本設計、実施設計、改修工事、医療機器の選定発注、開業の手續き及び検査を踏まえ、開業となる。

### 一般質問 — 町政のいまを問う

#### 問

A・L・T（外国人英語指導助手）配置事業の再設置を中学校に日本人英語指導員配置を検討

#### 答

##### 新垣

なぜ廃止したか。

##### 教育長

外国を身近に感じ英語や海外に興味を持つ機会とする当初の目的は、ほぼ達成されていると考えた。学校現場との話し合いは行っていない。

##### 新垣

正しい発音やスピーキング力を鍛えたい、ネイティブレベルの英会話を行いたいとする中学生の意見があるが。

##### 教育長

沖縄県学力到達度調査による英語の結果等を勘案し、中学校に日本人英語指導員1名の配置を検討している。

##### 新垣

諦めたくない。ぜひ復活させてほしい。これからの追求していきたい。

#### 問

「久米島町男女共同参画推進計画」に対する要望実施できるよう努める。

#### 答

##### 新垣

婦人会や各種サークルで活躍している方を「沖縄県女性の翼」のセミナーや講演会等の研修事業に参加派遣できないか。

##### 町長

人材育成について重要であるので各種研修会等へ参加派遣できるよう取り組む。

##### 新垣

LGBT等、性の多様性の周知について、啓発冊子やリーフレットを作成したり、研修会や講演会の開催は。

##### 町長

国、県主催の研修会等の周知、広報活動や町主催の研修会等が開催できるよう努める。

#### 問

高齢者向けのスマホやIT講座の教室開設を生涯学習の一環として関係機関と連携して推進

#### 答

##### 新垣

高齢者の方々がスマートフォン、携帯電話を使用する際、分かりづらく不便をきたしていること、相談がある。教室開設を。

##### 教育長

需要を把握したうえで、生涯学習の一環として、通信事業者等の関係機関と連携して推進していく。

##### 新垣

需要を把握したうえで、とあるがどのように行うか。

##### 教育長

老人クラブ連合会などに見解をお聞きできればと考えている。

##### 新垣

この取り組み、大いに期待する。

#### 問

「久米島町動植物島外持ち出し禁止条例」制定の進捗状況は

#### その他の質問



棚原 哲也 議員

## 問 仲里総合グラウンド、野球場の整備を



## 答 フェンスの設置予定はない

**棚原** 照明の再設置を及びスタンドシートの整備を。

**町長** ナイター設備は施設を集約1か所で整備する。スタンドシートは修繕する。

**棚原** 総合グラウンドのフェンスの設置は。

**町長** フェンスの設置予定はしていない。少年野球は野球場の利用を勧めている。

**棚原** プロ野球、社会人大学硬球使用になると非常に危険性がある。民家への飛散及び県道を通る車対策は。

**環境保全課長** 硬球ボールについては現場と相談して対策を講じる。

**棚原** フェンスは予算がかかるから設置しない考えか。

**環境保全課長** 予算面というより利用頻度が少ない。

**棚原** 県道整備のとき町に対し補償もされている。再検討を。

## 問 海岸漂着ごみの処理は

## 答 積極的にボランティア活動を推進する

積極的

**棚原** ボランティア活動で漂着ゴミが回収集積されている。善意で集めたごみを回収する考えはないか。

**環境保全課長** 置かれているゴミは把握しきれない。分別し連絡があれば回収する。今後も積極的にボランティア活動を推進する。

**棚原** 海岸漂着ゴミの仮置場は確保されているか。



回収が求められる漂着ゴミ

**環境保全課長** リサイクルセンターの上側に確保している。

**問** 奥武島船だまりに進入する航路の確保は

**答** 4月に浚渫後、現況に至っている

**棚原** 干潮時に船が往来できない状況である。早めに対応する必要がある。

**建設課長** 4月に浚渫後、潮の影響、砂の移動の影響での状況は把握している。県、漁協との調整は必要と考えている。

**棚原** 水域調査のみで砂の移動確認はできないと思う。調査結果の報告を受けているか。

**建設課長** 潮の流れ等の資料は頂いていない。今後現状を把握するかたちで要望していきたい。

## 問 墓地公園整備の区画は

## 答 大小合わせて574区画の計画

大小合わせて574区画の計画

**棚原** 納骨堂南に整備計画されている区画は何区画になるか。

**環境保全課長** 大小合わせて574区画となっている。

**棚原** これだけの数を整備して必要があるか懸念している。担当課として、さらに上回る見込みはあるか。

**環境保全課長** アンケート調査もした。久米島全体に墓地が散らばっている。できるだけ集める目的もある。これでは足りないのではないかと考える。



東江 浩明 議員

## 問 再生可能エネルギー活用事業の現状と取り組みは

## 答 太陽光発電設備や蓄電池など設置・運用し推進検討



**東江** 二酸化炭素排出ゼロを目指し、第2次久米島町総合計画後期基本計画では、2040年島内で消費エネルギー100%を再生エネルギーとして供給目標とある、太陽光エネルギー他波力発電実証と今後の進捗状況は。

**プロジェクト推進課長** 実証実験設置時期、4年度8月頃、仲里漁港真泊地区に設置予定。国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構の事業活用と国土省、総務省事業活用と伺っている。

**東江** 太陽光発電新設予定場所はあるか。  
**プロジェクト推進課長** 民間事業者にて、商工会他8か所程度、久米島町公共施設再生可能エネルギー利用促進制度活用にて8か所程度導入相談は受けている。

**東江** 今後自給エネルギー対応策に重要になる。蓄電設置問題の進捗状況は。

**プロジェクト推進課長** 民間活用を推進していきたいと考えている。

**問** ソーラーシェアリングシステムの本町での活用展開は

**答** 農地利用し、生産と発電を共有できる取り組み

**東江** 本町で営農型太陽光発電システムソーラーシェアリングの事業活用者はいるか、今後、展開するための考えはあるか。

**プロジェクト推進課長** 農地に支柱を立て、その上部に太陽光パネルを利用し日射量を調節して農業生産と発電を共有する取り組み、現在個人企業等活用は把握していない。  
**東江** ソーラーシェアリング設置における資金調達対応確認。

**プロジェクト推進課長** 農林水産省営農型太陽光発電取組支援資金融資で、沖縄振興開発金融公庫、J A アグリマイティー資金活用できる。

**東江** 海洋深層水利用による新規エネルギー活用事業企業等、新たな参入企業は。

**プロジェクト推進課長** 現在、ロート製薬微細藻類培養色素活用事業、ニジマス海水馴致サーモン養殖の実証で、大学、民間事業者が実施中、商船三井と温度差発電取組予定、意見交換を行っているきたいと確認。

**問** 新設ごみ処理施設進捗状況

**答** 4年度から6年度完成予定、7年4月供用開始

**東江** 新設ごみ処理施設建設工事時期、完成日、焼却炉対応トン数設計工事予算等は。

**環境保全課長** 字上阿嘉地内に、面積一万平米、工事時期4年度から6年度完成予定、7年4月から供用開始予定。焼却炉6トンの2炉を予定し、8時間対応設計。この事業は、沖縄防衛局の予算解体工事、土木建屋、設備施設工、外構を含め33億1,452万、これは概算である。

**東江** ごみ処理後、深層水再利用について、本町今後取り組み予定対応はあるか。

**町長** 熱交換利用し、農産物対応、温度差発電進めていきたいと思う。

**副町長** 再生循環型の資源海洋深層水利用し持続可能な産業の活性化に向け再生エネルギーを進めたく思う。



喜久里 猛 議員

## 問 マツ材線虫病（松くい虫）対策は

## 答 早期に被害松の完全終息を目指し取り組む



**喜久里** 久米島で初めて松くい虫の被害が確認されたが、現在から今後について、町と県、国はどんな対策を考えているか。

**町長** 町の単独予算も投入し、被害松の集中している場所と五枝の松周辺から防除を開始している。国、県の補助事業も導入し、伐倒焼却作業を実施した。今後についても、12月補正予算の追加と県に対しても追加予算を要請し、早期の被害松の完全終息を目指し、取り組む。

**喜久里** 今、一番大事な時期だと思う。久米島の松は五枝の松やナガタケ松、ウシデーの一本松など歴史があり、松並木の綺麗さ、大変価値がある。頑張つて駆除してほしい。

**環境保全課長** 我々の後世に豊かな自然、財産を残そうという意気込みで取り組んでいる。今回、建設業協会にも

協力いただき伐倒作業をする業者が10社あり、現在の実績が307本伐倒駆除をしている。できるだけ、伐倒、焼却するのが1番の終息の近道だと県から指導があるため、取り組んでいく。



松くい虫によって立ち枯れたリュウキュウマツ

## 問 養蜂の蜜源は

**答** 距離を置くことで、蜜源の確保

**喜久里** 巣箱から直径2kmは、他の巣箱は置けないとあるが、2km以内に自己所有地があっても置けないのか。

**町長** 県では、養蜂産業において蜜源の過密な状況が課題となっていることから、ほかの巣箱と2km以上距離を置くことによって、蜜源の確保ができるとしている。

**喜久里** 年1回の申請者について、実態がなくても前回申請者が優先するのか。

**町長** 養蜂振興法において、防疫衛生上の観点から、原則として届出の提出は必須となっているため、自己所有地に関係なく、近隣の既存養蜂家との調整が必要となる。

届出の有効期限は、最長1年間であるため、実態がなくても飼養を再開する可能性があるため、届け出を提出している以上は前回申請者が優先になる。

- 問 その他の質問
- 問 県道一周線について
- 問 人口減少問題について



赤嶺 秀徳 議員

## 問 軽石対策は



## 答 関係機関や県と連携を図る

**赤嶺** 儀間漁港等に漂

着した軽石は本町と関係団体等の素早い立ち上がりで2日間で撤去されたものの、久米島周辺海域では大量の軽石が漂流している。漂流・漂着軽石の今後の対策は。

**町長** 軽石被害の影響が予測できない状況で関係機関や県と連携を図り、予算も含め検討する。

**赤嶺** すでに打ち上げられている軽石の対策は。

**町長** 関係機関と連携して撤去作業を実施した。潮流等により再び漂着している場所等については県と連携し対策を講じていく。

**赤嶺** 漁業者への支援、補償は。

**町長** 久米島漁協から支援要請があり、国、県から具休策があった段階で漁協と調整して支援を行っていき

一般質問 — 町政のいまを問う

**問** 道路（県道89号）整備は

**答** 予算を確保して対応する

**赤嶺** 県道89号字儀間地

内設置のガードパイプが腐食により原形をとどめておらず歩行者に危険な状況である。早急に対策する必要がある。その整備は。

**町長** 本年度、県へ改修要望も提出している。また、県担当者も現地確認しており、予算が確保でき次第対応する。



儀間地内設置のガードパイプ老朽化によって欠落し危険な場所となっている

**問** ヤングケアラーの実態把握は

**答** 概数把握のアンケート調査中

**赤嶺** 全国的にも問題が

提起されているヤングケアラーの本町内の実態は把握されているのか。

**町長** 沖縄県青少年・子ども家庭課により、小中高校等関係機関に対して概数把握に関するアンケート調査中である。

**赤嶺** その対策は。

**町長** 久米島町要保護児童対策地域協議会を軸とした関係機関等でヤングケアラーの情報等を共有してアセスメント（分析）していく。

### 3月定例会議会の傍聴へ行こう!!

定例会は 3月7日(月)～15日(火)

### 開会予定

役場庁舎1階にて一般質問の様子をテレビモニターでもご覧いただけます。

※感染症予防の対策を行いながらの傍聴となり、傍聴人数の制限があります。

## 定例会・臨時会

町村の選挙にかかる立候補の環境を改善し、候補者間の選挙運動の機会均等を図るため、公職選挙法が改正され、選挙公営の範囲が拡大された。本町において、この改正に基づき、選挙公営を実施するために、条例を制定する必要がある。

### 一般審議

- 久米島町高齢者コミュニティーセンターの指定管理について  
久米島町高齢者コミュニティーセンターの指定管理者の指定が令和4年3月31日で終了するため、指定管理者に指定することについて、議会の議決を求めるものである。
- 南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務及び規約の変更について  
南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の一部を変更し、同組合の規約を変更することについて協議するため。
- 南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務及び規約の変更に伴う財産処分について  
南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務及び規約の変更に伴い、ふるさと市町村圏基金に属する財産処分について協議するため。

### 発議

- 久米島町議会基本条例 (P15 関連)

### 議員提出

- 離島振興法の改正・延長を求める意見書

## 第9回臨時会

会期：令和3年  
10月25日

### 請負契約

- 旧兼城ターミナル解体工事請負契約

契約の方法 指名競争入札  
契約の金額 56,100,000 円  
契約の相手 国洋建設株式会社

## 第10回臨時会

会期：令和3年  
11月30日

### 議員提出

- 海底火山噴火による漂流・漂着軽石に関する意見書



### キーワード

意見書・・・国会または関係行政庁に対し、議会の意思をまとめて提出する文書のこと  
発議・・・議会において、議事の対象となるべき問題を提出すること。議案の場合は提案ともいう。

# 定例会・臨時会で 決まったこと

## 12月定例会

令和3年12月（第11回）定例会は、12月14日から17日の4日間の日程で行われ、議案10件、発議1件、意見書1件を審議した。12人が登壇し一般質問が行われた。

### 令和3年度補正予算

- 一般会計補正予算（第6号）  
92億612万円（4億6,491万円増）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）  
10億5,712万円（121万円増）

### 条例の改正

- 久米島町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
健康保険法施行令等の一部を改正する政令に伴い久米島町国民健康保険条例の一部を改正する必要がある。
- 久米島町固定資産税の課税条例の特例に関する条例の一部を改正する条例  
過疎地域自立促進特別措置法が失効し、新たに過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が制定されたこと、および地方税に係る特別措置に関する関係法令が改正されたことに伴い固定資産税に係る課税免除の適用期間を延長する等、所要の改正が必要である。
- 久米島町手数料徴収条例の一部を改正する条例  
行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、久米島町手数料徴収条例の一部を改正する必要がある。
- 久米島町過疎地域自立促進基金条例を廃止する条例  
過疎地域自立促進特別措置法が令和2年度をもって期限を迎えたことに伴い、同法に基づき制定された久米島町過疎地域自立促進基金条例の効力も失効したため、久米島町過疎地域自立促進基金条例を廃止する必要がある。
- 久米島町議会議員及び久米島町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例

# 久米島町議会基本条例を制定しました!

～議会が変わる! 議会自らの資質を高め、  
開かれた議会を目指して～

町民から選ばれた町議会と町長は、二元代表制のもと町民の代表機関として、町民参加を基本とする開かれた議会を実現し、町民の負託と信頼に的確に応えるため、議会に関する基本的な事項を定めた本町議会における最高規範として「久米島町議会基本条例」が提案され、令和3年12月17日の本会議において全会一致で可決されました。



## 久米島町議会基本条例・前文

久米島町議会（以下「議会」という。）は、町長と同様に町民から選挙によって選ばれた議員によって構成される町民の代表機関である。この2つの代表機関は、執行権を持つ独任制の町長と、議決権を持つ合議制の議会がお互いにその権限を均衡させ、町民の意思を町政に的確に反映させるために競い合い、協力し合いながら、久米島町として最良の意思決定を導く共通の使命と責任が課せられている。

地方分権の時代を迎えて、町民の代表機関である議会の果たすべき役割はますます大きくなっている。議会はその持てる権能を十分に駆使して、執行機関の監視及び評価機能の強化拡充を図るとともに、議員間の自由かつ達な討議により積極的な政策立案及び政策提言を行い、広く町民に公開する議会へと自らを改革していかなければならない。

我々は、地方自治法に定められた規定を遵守するとともに、積極的な情報の公開、政策活動への町民参加の推進、議員間の自由かつ達な討議の展開、町長及び執行機関との持続的な緊張感の保持、議員の自己研鑽と資質の向上、公共性と透明性の確保、議会活動を支える体制の整備等を積極的に進めることにより、町民に信頼される品格と存在感のある議会を築くことを決意し、「久米島町議会基本条例」を制定する。

## 議会基本条例の5つのポイント

議会機能を活性化させ、豊かなまちづくりと町民福祉の向上を目指します。

- 1 **議長・副議長選挙において所信表明の機会を設けます** (第2条関係)  
選出の過程を町民に明らかにし、開かれた議会にします。
- 2 **議会報告会を開催します** (第5条関係)  
年1回開催し、議会の活動報告並びに町民との意見交換を開催します。
- 3 **町長に対し、政策提案の経過など説明責任を求めます** (第8条関係)  
町長が提案する政策等について決定過程の説明を求めます。
- 4 **議員間の自由討議を行います** (第11条関係)  
議員同士の自由かつ達な議論を尽くして合意形成に努め、町民へ説明責任を果たします。
- 5 **大規模災害時に速やかに対応します** (第14条関係)  
議会として、町長と連携した災害時の対応を速やかに行えるようにします。

## 条例の構成

この条例は、令和4年1月1日から施行する。	附則	第10章	第9章	第8章	第7章	第6章	第5章	第4章	第3章	第2章	第1章	前文
		最高規範性及び見直しの手続き (第24条、第27条)	議員の身分・待遇と政治倫理 (第21条、第23条)	議会・議会事務局の機能の強化 (第17条、第20条)	議会の災害対応 (第14条、第16条)	政務活動費 (第13条)	自由討議の拡大 (第11条、第12条)	町長と議会の関係 (第7条、第10条)	町民と議会の関係 (第5条、第6条)	議会・議員の活動原則 (第2条、第4条)	目的 (第1条)	

# 委員会活動

議会では、定例会や臨時会のほかにも委員会活動や議会活動を行っています。  
委員会はたくさんの仕事を種類分けして、少人数で詳しく調べたり、話し合ったりします。

## 常任委員会

現在は2つの常任委員会が設置されています。「総務文教民生委員会」と「建設経済委員会」に分かれて、担当課からの聞き取りや現場を調査し、より詳しく付託案件(陳情書等)、所管事務調査を行います。

### 総務文教民生委員会

行政一般、財政、税務、社会福祉、保健衛生、社会環境労働、教育、防災、空港、介護保険、国保及び他の常任委員会に属しないこと



### 建設経済委員会

農林水産、土木、港湾、漁港、河川、住宅、水道、商工観光、交通、下水道及び農業集落排水に関すること



## 総務文教民生委員会

### 陳情

- ・認定特定非営利活動法人わらびの会(医療支援)に対する活動支援に関する陳情
- ・後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書に関する陳情書
- ・国立病院の機能強化を求める陳情書

### 所管事務調査

- ・歯科診療所について
- ・県立高校の寮内でのコロナ対応について

#### 総務文教民生委員会(6名)

委員長：幸地 猛  
副委員長：赤嶺 秀徳  
委員：翁長 学／吉永 浩／新垣 幸子／富永 肇



会議の様子



旧仲里歯科診療所施設調査



## 建設経済委員会

### 陳情(付託案件)

- ・家畜生産者への助成及び支援について
- ・補助事業の受益者負担分の次年度以降への据え置きについて
- ・真謝中組旧防空壕跡地崩落防止措置に関する陳情
- ・下阿嘉の土砂災害特別警戒区域の早急な防護対応に関する陳情
- ・字真謝地区マンドウ原道路の先掘の改修に関する陳情

### 所管事務調査

- ・製糖工場稼働停止に伴う農家への影響等の対応について
- ・バーデハウスの現状について
- ・インボイス制度についての勉強会

#### 建設経済委員会(7名)

委員長：棚原 哲也  
副委員長：盛本 實  
委員：喜久里 猛 喜久村 等／宇江原 総清／真栄平 建正／東江 浩明



下阿嘉土砂災害特別警戒区域現場調査



インボイス制度勉強会



真謝中組旧防空壕跡地の現場調査



字真謝地区マンドウ原現場調査

## 議会運営委員会

議会の運営に関する事項や議長の諮問に関する事項について審議します。  
議会活動をスムーズに進めるために開かれます。  
議会の進め方や、ルール、定例会や臨時会の日程を議会運営委員会で決定します。



会議の様子

議会運営委員会（5名）

委員長：棚原 哲也  
副委員長：幸地 猛  
委員：盛本 實／赤嶺 秀徳／吉永 浩

## 特別委員会

必要に応じて、臨時的に作られる委員会です。7つの委員会が設置されています。

- ・広報特別委員会
- ・議会活性化特別委員会
- ・議員定数調査特別委員会
- ・海洋深層水に関する調査特別委員会
- ・予算審査特別委員会
- ・決算審査特別委員会

## 広報特別委員会

広報特別委員会（5名）

委員長：吉永 浩  
副委員長：赤嶺 秀徳  
委員：宇江原 総清／真栄平 建正／富永 肇

議会活動を議会だよりなどで町民の皆様にお知らせします。議会だよりの編集や発行を行います。



一般質問の原稿を一字一句読み合わせて校正を行っている



くめじま議会だよりは今年度から全ページカラーになりました。



広報特別委員会は議会の活動内容を詳しく、わかりやすく町民の皆様にお知らせすることを心がけています。

## 議会活性化特別委員会

議会活性化の推進に取り組んでいます。

- ・議会基本条例の制定（令和3年12月17日可決）
- ・子ども議会の開催
- ・経済5団体との意見交換会、区長会との意見交換会
- ・政務活動費に関することについて 調査、協議中

議会活性化特別委員会（6名）

委員長：盛本 實  
副委員長：吉永 浩  
委員：赤嶺 秀徳／喜久村 等／東江 浩明／新垣 幸子



会議の様子



経済5団体との意見交換会



子ども議会リハーサル

## 海洋深層水に関する調査特別委員会

海洋深層水に関する調査特別委員会（6名）

委員長：幸地 猛  
副委員長：真栄平 建正  
委員：盛本 實／赤嶺 秀徳／富永 肇／吉永 浩

地域資源となる海洋深層水に関する産業振興は、本町の重要施策であることから推進を図るため、一体的、横断的、集中的に調査を行います。



海洋深層水に関する調査特別委員会  
プロジェクト推進課より概要説明

## 予算審査特別委員会・ 決算審査特別委員会

予算審査特別委員会・決算審査特別委員会  
議長を除く13人の委員で構成されています。

### 予算審査特別委員会

・「当初予算」が議会に提出される3月定例会において、予算審査のために設置される委員会です。

### 決算審査特別委員会

・「決算」が議会に提出される9月定例会において、その認定審査のために設置される委員会です。

## 議員定数調査特別委員会

適正な議員定数を調査研究し、その方向性を導き出し町民の皆様にお示しする目的で設置されました。

### ・付託案件

「久米島町議員定数削減について」

令和2年第5回（6月）議会定例会において、本特別委員会が設置され、これまで6回の委員会と、議員全体による研修会、区長会との意見交換、経済5団体との意見交換等、調査検討を進めています。



会議の様子



区長会との意見交換会



議員全体による研修会（講師：県町村議会議長会 石垣局長）

議員定数調査特別委員会（7名）

委員長：吉永 浩  
副委員長：真栄平 建正  
委員：盛本 實／赤嶺 秀徳／富永 肇／棚原 哲也  
幸地 猛

## 議員定数に関する調査中間報告

令和2年第5回議会定例会（6月）において、本特別委員会が設置され、これまで6回の委員会と、議員全体による研修会、区長会との意見交換等、調査検討を進めてきました。その結果について会議規則第47条第2項の規定により中間報告します。

本特別委員会に付託のあった、「久米島町議員定数削減について」は、過去に検討された本町議員定数調査特別委員会の経緯、調査報告や、他町村の状況調査、議員定数の在り方の研修会など鋭意調査、検討を重ねてきました。

加えて、住民の代表機関としての議員活動は、議会活性化に伴い増大しています。こうした観点から引き続き慎重な議論、調査検討を進めていくことに決まりました。

令和3年6月17日報告  
久米島町議会議員定数調査特別委員会

# 議会報告会書面開催

## 議会及び委員会の活動状況

単位：日

委員会等	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年(R1)	令和2年	令和3年		
定例会・臨時会	13日(7回)	17日(11回)	20日(11回)	18日(8回)	21日(11回)	22日(10回)	23日(11回)		
議員全員協議会	6	15	17	13	14	17	17	※①	
議会運営委員会	10	14	11	11	11	11	13		
常任委員会	総務文教民生委員会	0	0	0	0	3	4	9	※②
	建設経済委員会	0	0	0	0	3	6	6	※③
特別委員会	広報委員会	7	4	7	7	6	4	10	
	議会活性化委員会	—	1	3	6	4	5	11	
	決算審査特別委員会	2	2	2	2	2	2	2	
	予算審査特別委員会	2	2	2	2	2	2	2	
	議員定数調査委員会	—	—	—	—	—	4	5	
	海洋深層水に関する調査委員会	—	—	—	—	—	1	2	
小計	40	55	62	59	66	78	100		
現場調査	—	—	—	—	—	2	2	3	※③
研修会・勉強会	—	—	—	—	—	0	5	2	※③
意見交換会	—	—	—	—	—	2	2	2	※③
合計						70	82	107	

・活性化委員会設置 平成28年9月定例会  
・議員改選 令和元年12月

※① 執行部による事業説明や重要施策等の説明を受ける全員協議会が増加している  
※② 令和元年より、陳情等を常任委員会へ付託、所管事務調査等も実施  
※③ 令和元年より項目追加

## 議員報酬

単位：人、千円

町村名	人口	議員定数	議長	副議長	議員	期末手当	政務活動費 月額	議会費	一般会計 歳出総額(B)	構成比 (A/B)%
国頭村	4,605	10	265.5	222	205	315/100	—	67,207	5,270,202	1.3%
宜野座村	6,246	12	272	265	250	335/100	15	91,230	7,192,000	1.3%
今帰仁村	9,331	11	265	218.4	202.8	295/100	10	71,070	5,401,808	1.3%
久米島町	7,628	14	264	219	203	315/100	—	85,059	7,425,004	1.1%
本部町	13,118	14	320	273	250	330/100	—	93,461	8,747,468	1.1%
北中城村	17,830	14	300	255	235	335/100	10	93,461	8,592,000	1.1%
与那原町	20,088	14	303	257	242	335/100	5	92,581	10,187,306	0.9%

※ 人口は令和3年7月1日現在

※ 町村の人口規模が5千人以上1万人未満、議員定数14人を抽出。

(第67回町村議会実態調査集計表より)

## 令和3年度議会報告会書面開催について

令和3年度の第4回議会報告会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、通常開催が難しいと判断し、書面開催と決定しました。

前年度と同様に久米島町議会ホームページへの掲載、議会事務局にて資料配布により町民の皆様へ報告しています。並びに議会だよりのP15～P19に議会報告会の資料を掲載しています。

ご意見・ご感想は下記のEメールアドレス、電話又はFAXでお寄せ下さい。

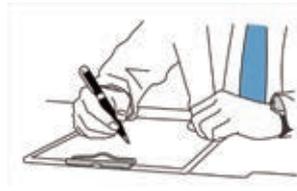
期間：令和4年3月1日～令和4年3月25日

電話：098-985-7128 FAX：098-985-7080

Eメールアドレス：gikai@town.kumejima.lg.jp



# 察 報 告



## 建設経済委員会

視察日程：令和3年11月25日～27日

### ◎高知県室戸市 海洋深層水関連視察（令和3年11月25日）

①アクアファーム ②シムレストむろと

### ◎岡山県笠岡市（令和3年11月26日）

①笠岡干拓地域視察 概要説明、施設視察



棚原 哲也 委員長

室戸市における海洋深層水関連施設を視察。深層水の定量販売での特産品開発や深海生物の展示水族館を設置することなど本町の目玉になるのでは。健康増進スパの水療法と宿泊施設の併設経営方法は今後バーデハウス再建に活かせるのではと感じた。笠岡湾干拓地域視察では、農業用機械の無人化（植付機）は本町のサトウキビ振興に活用できるのではないかと感じた。



盛本 實 副委員長

室戸市における海洋深層水の取水量は久米島の3分の1であるにもかかわらず、経済効果は90億～100億。本町の現状は経済効果約20億～30億程度である。計画に必要な資金の目途がつかず滞った現状にあるが、今一度効率的・効果的な水利用の検討が必要ではないかと感じた。笠岡市では、取組む中で国の食料自給率など高い意識をもって取組んでいたことに感動した。



喜久里 猛 委員

室戸市の海洋深層水関連視察では、職員の必死さが伝わった。本町は612mの位置から吸い上げ、知名度は全国でもリードしており希望する企業も多いことから取水管の増設は急ぐ必要があると感じた。笠岡市の笠岡湾干拓地域視察では、どんな事業も従事する職員のやる気が大切だと感じる。土づくりの情熱が伝わった。意欲を学ぶ必要がある。



喜久村 等 委員

海洋深層水関連視察では1日4,000トン取水する施設で100社以上の企業に供給し企業の売り上げが150億の新しい産業に成長していた。本町でも採算性の高い事業の事業化を研究段階から取組むべきである。笠岡市では大規模農業で農業振興を図っていた。本町でも土地の集約、機械化の導入、農業法人立ち上げ等により、農業経営の向上を図る必要がある。



真栄平 建正 委員

深層水関連視察では、研究所と企業が明確に役割分担され連携した事業化を図っていた。量り売りの設備があり、企業・個人の海洋深層水関連事業への参入がしやすい環境があったと感じた。笠岡市の笠岡湾干拓地域視察では、高度な技術を駆使した機械化、省略化など常に生産技術の向上を図っていた。経営戦力や生産技術の向上を図るための人材育成が急務だと感じた。



東江 浩明 委員

本町深層水は、日/13,000トン。室戸市の3倍以上。今後新たな分野、農業（野菜・果物）、食品製造加工品、酒類等々に活動幅を広げていくべき。バーデハウスは、本町で1番の目玉商品になるくらいに大胆な発想で多くの分野の意見を聞き、取組が必要だと思う。笠岡市視察から、深層水活用による野菜類の水耕栽培、新規農業等、育成すべき事業だと思う。



# 行政視

## 総務文教民生委員会

視察日程：令和3年11月25日～27日

### ◎長崎県壱岐市（令和3年11月25日）

- ①人口減少対策について ②地場産業の活性化について

### ◎佐賀県武雄市図書館・歴史資料館（令和3年11月26日）

- ①図書館の運営状況と施設の視察

### ◎佐賀県上峰町（令和3年11月26日）

- ①ふるさと納税の取り組みについて ②財政再建について ③「儲かる農の上峰塾」について
- ④上峰町版 DMO について ⑤オンライン英会話について



幸地 猛 委員長

壱岐市において「みらい創りプロジェクト」の取組を企業や大学との連携が検討されていたのが興味深かった。上峰町では健全な財政運営に関する条例の制定や、ふるさと納税拡充施策などを実施されていた。町長の企画力・実行力に関心した。武雄市図書館の指定管理者は「TSUTAYA」。365日居心地のいい図書館は、本町にも参考になるのではと感じた。



赤嶺 秀徳副委員長

壱岐市における移住・定住施策では移住者の「不安を取り除く」取組が印象に残る。空き家対策と同時に推進することが必要だと感じた。子どもや若者の意見も幅広く取り入れることも大切だと感じた。上峰町では、財政再建を町長・町職員・議会が一枚岩となって実践していることに感銘を受けた。ふるさと納税の活用方法を今一度、原点に立って活かし方を考えるべきである。



新垣 幸子 委員

上峰町のふるさと納税の取組では、ECサイトの工夫、クラウドファンディングの活用の取組方は目から鱗が落ちる。オンライン英会話の成果にも興味をもった。町長が率先して営業を行ったり、アンテナをはりめぐらせ勉強・提案など職員と一丸となっていることに感銘を受けた。補助金獲得のために国や県に足繁く通っていることも当行政に伝えたい。



富永 肇 委員

壱岐市は離島という本町との共通点から、この5年間移住者が増加した移住定住支援の取組が参考になった。移住者だけでなく、住宅提供者や地域、移住に関わる事業との意見交換や担い手育成が必要だと感じた。上峰町では、町長の情報収集や発信が早く、職員も意識して取組んでいるのが伺える。武雄市の魅力ある図書館では、指定管理者の選定が非常に大事であると感じた。



吉永 浩 委員

壱岐市における移住定住支援は「子育て世代優遇」のものが、「若者転出の減」と「転入者の増加傾向」という結果から、参考にすべきである。上峰町は「ふるさと納税」で有名であるが、そこに至る財政再建への取組や成果を出すという強い姿勢が結果に繋がっているのだと感じた。各制度を理解し、最大限の効果を図るための行政体制に感動した。



玉城 安雄 議長

壱岐市においても人口減少は共通の課題。移住定住推進体制として東京事務所を設置したり、移住希望者のニーズにあった取組をされていたのが印象的であった。上峰町では、町長のやる気、行政力、トップセールス、補助金獲得のためのアンテナをはる行動力に魅力を感じた。武雄市図書館は「知・情報の拠点、物づくりの拠点」であり、民間企業を有効に活用した企画力溢れる図書館の形を学べた。

令和3年11月

- 2日・子ども議会本会議
- 5日・広報委員会
- 8日・総務文教民生委員会
  - ・那覇市・南部離島選挙区選出議員との行政懇談会に議長出席
- 16日・経済5団体との意見交換会
- 19日・議員研修会(石垣局長講師、反問権、質問質疑について等)
  - ・全員協議会
- 24日～27日
  - ・常任委員会行政視察(建設経済委員会:高知県室戸市、岡山県笠岡市)  
(総務文教民生委員会:長崎県壱岐市、佐賀県武雄市、上峰町)
- 30日・議会運営委員会
  - ・海洋深層水に関する調査特別委員会(意見交換会)
  - ・議会活性化委員会

令和3年12月

- 1日・久米島町褒章授与式典に議長出席
  - 7日・議会運営委員会
  - 9日・高校魅力化会議に議長出席
  - 13日・RAC金城社長表敬に議長対応
  - 14日・12月定例会
  - 15日・12月定例会
    - ・全員協議会
    - ・広報委員会
  - 16日・12月定例会
  - 17日・12月定例会
  - 27日・総務文教民生委員会
- 令和4年1月
- 5日・議会活性化委員会
  - 6日・建設経済委員会
  - 17日・海洋深層水に関する調査特別委員会
    - ・議員定数調査委員会
  - 18日・家畜セリ市場初セリセレモニーに議長出席
  - 26日・南部離島町村長議長連絡協議会役員会、定例会に議長出席



議員として活躍されていた頃の崎村氏

旭日単光章受章  
生前の功績が称えられる

元久米島町議会議員で、昨年6月に逝去された崎村稔氏(享年71歳)がこのほど、旭日単光章を受章し、県庁で叙位叙勲伝達式が行われました。

崎村氏は、平成6年9月から仲里村(現久米島町)議会議員に初当選して以来、平成19年11月まで3期13年の永きにわたり議会活動に精励し、町(村)の教育、文化福祉の向上、経済の発展に精励し、多大な貢献をされました。伝達式には妻の美佐江さんと三女の加代子さんが出席し、謝花副知事から位記と勲章を受け取りました。



位記、勲章



伝達式に出席された美佐江さん(妻)と加代子さん(三女)

広報委員

- 吉永 秀徳
- 赤嶺 建
- 宇江原 清
- 真栄平 正
- 富永 肇

(真栄平建正議員)  
新型コロナウイルス禍で町民の生活、経済活動においても厳しい状況が続いており、さらにはオミクロン株の新たな変異株の出現で久米島においては令和4年の累計で2月4日現在、54人の感染者数となっています。以前の生活に1日も早く戻りたいが現段階では見通しが立たないのが現実で、多くの人がもどかしい思いで日々過ごしていると思います。一期感染者数0人が続いた際は終息を期待しましたが、現在、執行部、議会において町民の安全、健康と経済活動を如何に確保するかを模索し取り組んでいるところであります。十分な感染対策を一人一人が心掛け、終息に向けて町民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。今は我慢、終息後の活動、やりたいことを楽しみに、希望を持ち頑張りましょう。

編集後記